令和7年度久留米市田主丸財産区
歳入歳出決算審査意見書

1　審査の種類

久留米市監査基準第4条第1項第11号の規定に準拠した決算審査

2　審査の対象

令和7年度久留米市田主丸財産区歳入歳出決算及び附属書類

3　審査の着眼点・主な実施内容

審査に付された歳入歳出決算書及び附属書類は法令に基づいて調製されているか、決算計数等は正確であるか、予算の執行は適正になされているか等を主眼として関係諸帳簿その他の書類等により照合及び確認、内容の検討を行うとともに、関係職員から補足説明を聴取し、審査を実施した。

4　審査の実施場所及び日程

監査委員室、監査委員事務局執務室・会議室

令和8年7月21日から令和8年9月1日まで

5　審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は、法令に規定する様式に準拠し、関係帳簿との計数の符合について、おおむね適正に作成されていたが、事務処理に不備があり、決算書及び附属書類の記載事項の一部に修正を要するものがあった。このうちの一部の誤りについては、令和8年度での対応とされている。

以下、令和7年度決算の概要及び意見を述べる。

なお、決算審査資料を添付しているので参照されたい。

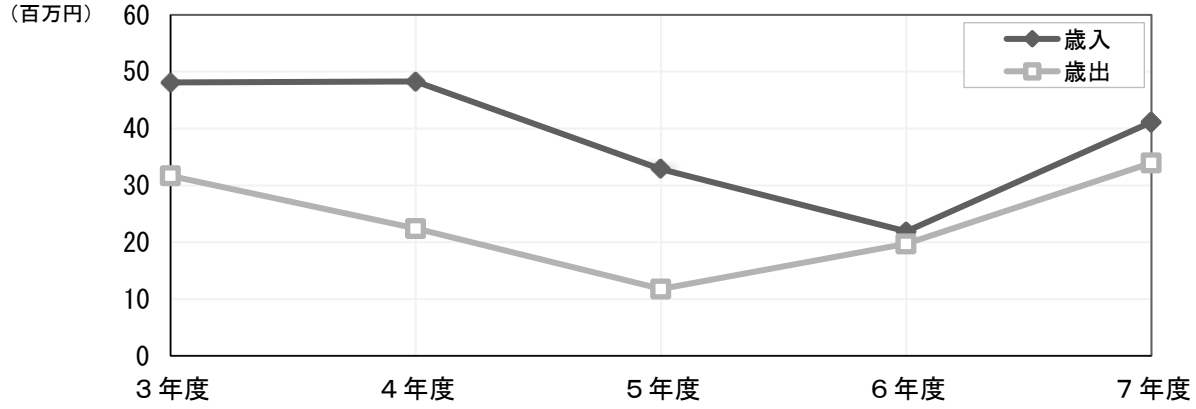
(1)　決算の概要

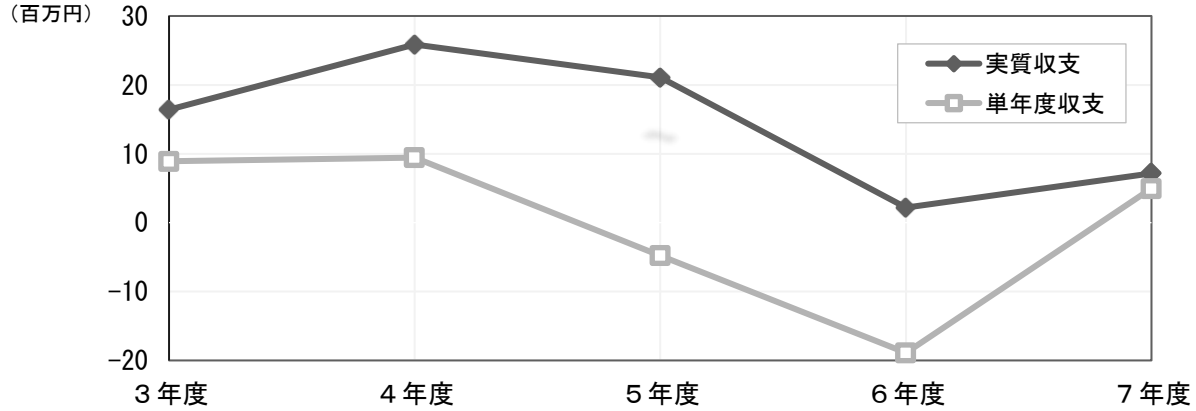
歳入決算額は4,110万8千円、歳出決算額は3,395万4千円で、差引残額715万4千円が剰余金として翌年度に繰り越されている。単年度収支額は496万4千円の黒字である。

(単位:千円・%)

区　　分	令和7年度 A	令和6年度 B	比較増減額 A-B C	増減比率 C/B	予算執行率
予算現額	51,077	24,047	27,030	112.4	
歳入決算額	41,108	21,897	19,211	87.7	80.5
歳出決算額	33,954	19,707	14,247	72.3	66.5
差引残額	7,154	2,190	4,964	226.7	

最近５か年の決算規模並びに実質収支及び単年度収支の推移





（単位:千円）

区　　分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
歳　　入 (A)	48,105	48,281	32,854	21,897	41,108
歳　　出 (B)	31,682	22,421	11,772	19,707	33,954
形式収支(A)－(B)	16,423	25,860	21,082	2,190	7,154
実質収支	16,423	25,860	21,082	2,190	7,154
単年度収支	8,907	9,437	△ 4,778	△ 18,892	4,964

歳入は 4,110 万 8 千円で、前年度に比べ 1,921 万 1 千円増加しており、その主な要因は、資金不足により基金を 3,000 万円取り崩し、繰り入れしたことで、繰入金が皆増したことである。

歳出は 3,395 万 4 千円で、その主なものは、林業費 2,463 万 5 千円、諸支出金 625 万 3 千円である。前年度に比べ 1,424 万 7 千円増加しており、その主な要因は、区有林の間伐等を前年度より多く実施したことで、委託料が 1,300 万 7 千円増加したことである。

(2) 財産に関する調書

ア 公有財産(建物及び山林)

区　　分		単位	令和7年度末 現在高	令和6年度末 現在高	増　減
建　　物		㎡	57.08	57.08	0
山林	面積	㎡	7,706,637	7,706,637	0
	立木の推定蓄積量	㎥	341,682	341,682	0

本年度は、建物及び山林の面積に変動はない。

※立木の推定蓄積量については、5年ごとに成長量等を推計する際に、売払い等による減少分と合わせて算出している。本年度の数値は県が作成した森林簿(令和5年度調査)の数値を基にしたものである。

イ 物　品

(単位:台)

区　　分	令和7年度末 現在高	令和6年度末 現在高	増　減
軽四輪貨物	1	1	0
合　　計	1	1	0

本年度は、物品に変動はない。

ウ 基　金

(単位:千円)

区　　分		令和7年度末 現在高	令和6年度末 現在高	増　減
田主丸財産区基金	現金	211,345	241,345	△30,000
	有価証券	0	0	0
合　　計		211,345	241,345	△30,000

本年度は、資金不足により3,000万円取り崩している。

(3) むすび

本年度は、区有林の間伐等の委託料の増加や、財産区議会議員一般選挙(無投票)に伴い久留米市への繰出金が増加したことから、4年ぶりに基金の取崩しを行っている。その結果、単年度収支額は496万4千円となり、3年ぶりに黒字となっている。

当財産区では、森林管理等による温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして売却し、資金を得るJ－クレジット制度を活用しており、その売却収入は前年度より増加している。また、区有林整備に伴う間伐材売払収入も増加している。

今後もこのような、安定した収入の確保に努め、財産を守り育てていくという長期的な森林保全と、経営の安定双方の視点で、健全な財産区の運営を行われたい。

（資料1）　　田主丸財産区　歳入歳出予算決算対照表

【歳入】　　（単位:円・%）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	執行率	収入済額の予算現額に対する増減
1 県支出金	2,078,000	2,319,360	2,319,360	0	0	111.6	241,360
2 市支出金	329,000	405,000	405,000	0	0	123.1	76,000
3 財産収入	1,119,000	2,529,413	2,529,413	0	0	226.0	1,410,413
4 繰入金	41,000,000	30,000,000	30,000,000	0	0	73.2	△ 11,000,000
5 繰越金	1,950,000	2,190,773	2,190,773	0	0	112.3	240,773
6 諸収入	4,601,000	3,663,762	3,663,762	0	0	79.6	△ 937,238
合　計	**51,077,000**	**41,108,308**	**41,108,308**	**0**	**0**	**80.5**	**△ 9,968,692**

【歳出】　　（単位:円・%）

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	執行率	不 用 額
1 議会費	3,418,000	2,640,382	0	77.2	777,618
2 総務費	2,128,000	426,097	0	20.0	1,701,903
3 林業費	25,407,000	24,634,605	0	97.0	772,395
4 諸支出金	15,031,000	6,252,501	0	41.6	8,778,499
5 予備費	5,093,000	0	0	0	5,093,000
合　計	**51,077,000**	**33,953,585**	**0**	**66.5**	**17,123,415**

（資料2）　　田主丸財産区　歳入歳出決算款別年次対照表

【歳入】　　（単位:円・%）

款	令和7年度			令和6年度			令和5年度	
	決算額	構成比率	伸び率	決算額	構成比率	伸び率	決算額	構成比率
1 県支出金	2,319,360	5.6	皆増	0	0	皆減	2,322,960	7.1
2 市支出金	405,000	1.0	皆増	0	0	皆減	1,410,000	4.3
3 財産収入	2,529,413	6.2	564.4	380,723	1.7	△ 75.6	1,558,278	4.7
4 繰入金	30,000,000	73.0	皆増	－	－	－	0	0
5 繰越金	2,190,773	5.3	△ 89.6	21,082,159	96.3	△ 18.5	25,860,831	78.7
6 諸収入	3,663,762	8.9	743.9	434,151	2.0	△ 74.5	1,701,633	5.2
合　計	**41,108,308**	**100**	**87.7**	**21,897,033**	**100**	**△ 33.3**	**32,853,702**	**100**

【歳出】　　（単位:円・%）

款	令和7年度			令和6年度			令和5年度	
	決算額	構成比率	伸び率	決算額	構成比率	伸び率	決算額	構成比率
1 議会費	2,640,382	7.8	△ 12.7	3,023,374	15.3	9.8	2,753,352	23.4
2 総務費	426,097	1.3	△ 18.9	525,322	2.7	△ 77.0	2,282,433	19.4
3 林業費	24,634,605	72.5	111.9	11,627,306	59.0	427.2	2,205,500	18.7
4 諸支出金	6,252,501	18.4	38.0	4,530,258	23.0	0	4,530,258	38.5
5 予備費	0	0	－	0	0	－	0	0
合　計	**33,953,585**	**100**	**72.3**	**19,706,260**	**100**	**67.4**	**11,771,543**	**100**